

民意無視 再稼働ノ

福島原発事故は 官邸前で抗議行動 収束していない

首都圏反原発連合が續くなか、民意を無視して再稼働を推進する安倍晋三政権。1800人(主催者発表)の参加者は「川内(せんだい)原発今すぐ止めろ」「原発やめろ」と声を出するなど深刻な事態

7月から毎週参加しているという、東京都練馬区の佐藤光祈(みつぎ)さん(19)は「避難計画はありますが、地震や津波、火山の噴火があったとき、本当に住民の安全が守られるのか疑問です。原発はいりません」と語ります。

東京都町田市の有田建一さん(48)は「福島原発事故への対応を安倍首相はさぼっています。川内原発では、再稼働してすぐトラブルが起きました。原発はもうやめるべきです」。



「再稼働はやめろ」「原発いらない」と訴える参加者=28日、首相官邸前

埼玉県所沢市の手島邦夫さん(71)は「実家が仙台市内にあり、福島第1原発事故のとき、女川原発も危機一髪だったことを知り、原発の怖さを痛感しま

した。原発ゼロまで行動していきたい」といいます。

千葉市の相馬攻(おさむ)さん(73)は「福島の人たちは避難生活を続けているのに再稼働なんておかしい。事故も収束していない。孫たちのためにも原発を何としても止めた」と語りました。